



入船山記念館

Irifuneyama Memorial Museum



「田園風景」額絵

「金唐紙」展

～上田尚の仕事～

令和8(2026)年

2/4 水 ~ 12/27 日

会場: 呉市入船山記念館 歴史民俗資料館展示室

「金唐紙」展

上田尚の仕事

和紙をエンボス加工し金属箔と彩色をほどこした煌びやかな「金唐紙」。明治から昭和期に建築された代表的な官公庁舎や資産家の邸宅の内装材として愛用されました。しかし、時代の変化とともに制作技術も消失。これを文化財修復事業の一環で復活させたのが、上田尚氏でした。

本企画展では、旧呉鎮守府司令長官官舎の洋館部を彩る金唐紙の修復に携わった上田尚氏の、金唐紙復活から全国各地の文化財修復事業、そして制作作品を紹介します。

特別協力：金唐紙研究所

Kimbara Kami
(Ueda Takashi)



うえだ たかし
上田 尚氏

元金唐紙研究所所長

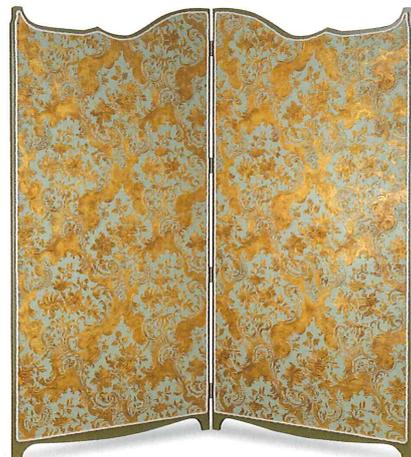
昭和9(1934)年、京都生まれ。昭和60(1985)年、東京目白に金唐紙研究所を設立。世界で唯一の金唐紙制作技術保持者として貴重な文化財の修復にたずさわる一方、各地で個展を通じて金唐紙の紹介に努める。国選定保存技術保持者、旭日双光章受賞。令和7(2025)年没。



「菊花文様」 パネル
(旧日本郵船株式会社小樽支店)



「小鳥手(花喰鳥)」 額絵



「花と曲線模様」 屏風
(旧岩崎邸庭園洋館)



「鳥とアイリス」 屏風
(旧林家住宅)



「草花と昆虫」 屏風
(旧呉鎮守府司令長官官舎)



「花唐草」 屏風
(孫文記念館(移情閣))



入船山記念館
Irifuneyama Memorial Museum

〒737-0028 広島県呉市幸町4番6号
TEL 0823-21-1037
<https://irifuneyama.com/>



開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

観覧料 一般250(200)円/高校生150(120)円/小・中学生100(80)円

※()は団体または、呉市立美術館の観覧券の半券をお持ちの方の料金
※呉市内在住、在学の高校生以下は無料

休館日 毎週火曜日

(ただし祝日・休日の場合はその翌日、12月29日~1月3日)